

記憶障害や認知症を支援する LowテクHighテクツール

千葉労災病院リハビリ科/京都工芸繊維大学総合プロセス研究センター 安田清

当日の発表は多岐に渡るため、以下の資料を参照されたい

医学書院 訪問看護と介護 2007年5月号より連載 医学書院のホームページから取り寄せ可能

記憶障害を助ける日記

2007年、12巻、5号、396-401

- 訓練ではなく補助具の活用を
 - 記憶障害の補助器具を認知症の方にも対処法を考える
 - 記憶の訓練は日常生活に有効か
 - 記憶障害は情報障害
- 記憶の補助具としての日記日記の実際例
- 日記は1日1ページに
 - 「覚えておくべきこと」一覚えるまで毎日書く
 - 「今後の予定」一その日が来るまで毎日書く
 - 領収書などは右ページに貼る

メモリーエイドによる記憶補助「1」

2007年、12巻、6号、496-501

- 日記をつける時間にアラームを鳴らす
- 日記の応用例
- 日中の出来事をその場で書いておく
 - 日記を書くためにメモ帳を
 - メモ帳を身につける
- 腕につけるタイプ
- メモ機能付きと時計バンド
 - シールやガムテープを腕に貼る
 - 腕輪・腕章を腕につける
 - 腰につけるタイプ
 - 市販の一般手帳を利用した腰付け手帳

メモリーエイドによる記憶補助「2」

2007年、12巻、7号、590-594

- ウエストポーチ付き手帳
- 首下げタイプ
- ループタイ式メモ帳
 - ペンダント式メモ帳
- 胸・腹タイプ
- 胸付け両開き式メモ帳
 - 胸付け片開き式メモ帳
 - 名札裏式メモ帳
 - ブローチ式メモ帳
- 眼前タイプ
- メモリー帽子:目の前メモ帳

ICレコーダーによる記憶補助「1」

2007年、12巻、8号、682-687

- ICレコーダーを使う
- ICレコーダーの効果
 - 職場の支持を忘れない—ICレコーダーで録音して復職
 - 長い話を忘れないように—ICレコーダー談話の

特定場所で情報を提供する

- また飲み忘れた:薬忘れ防止器

ICレコーダーによる記憶補助「2」

2007年、12巻、9号、776-781

- 徘徊を未然に防ぐ—ICレコーダーからの声かけ
- 予想外の反応—ICレコーダーからの声かけにお辞儀
- 他の課題にも応用—ICレコーダーから指示
- 失敗もあり—ICレコーダーの指示を拒否
- 車の運転はもう止めて—運転免許返上を説得
- 顔と名前の記憶—ICレコーダーで定期的な勉強
- ここにてしまって—ICレコーダーで置き忘れるものを決まった場所に
- 聞かれる前に教えよう—ICレコーダーが答える

ICレコーダーによる記憶補助「3」

2007年、12巻、10号、858-863

- ICレコーダーからの音声出力支援
- あれ?何をやろうとしてたっけ?:直前に考えた事を録音
 - 一曲きいてデイケアに:ICレコーダーからの誘導音楽呈示の応用と注意
 - 朝、音楽を聴くと日中も落ち着く:音楽効果の持続
 - 音楽と人形を使った支援
 - 歌えば怒りも消える:音楽で気持ちが沈静化
 - 歌えば身体も動き出す:パーキンソン病とレビー小体型
 - 寝起きに一曲:やる気の出ない方に
 - 音楽と人形で効果倍増:ICレコーダーを入れた

携帯電話を作った記憶補助

2007年、12巻、11号、944-949

- 携帯電話を記憶支援機として使おう
- メモ帳とペンを携帯のストラップにつける
 - 携帯の裏にメモ用紙を貼る
 - アラーム音の自動表出
 - 発話の録音
 - 録音した発話の設定時刻自動表出
 - 人名の閲覧
 - 顔写真と名前の閲覧
 - 音楽の自動出力
 - 物品保管場所の記録

さまざまな小道具や電子機器による記憶補助

2007年、12巻、12号、1026-1032

- 現状の状況を伝える
- 夜中落ち着かない:書いた文字が光る
 - ボード日課の遂行を支援する
 - 数十分後にやることを忘れる:タイマーを使う
 - 何度も尋ねてしまう:ボタンを押したら答え

工学的支援研究の最前線

2008年、13巻、3号、234-239

- 仮想の庭と酒場: バーチャル回想療法
- 同じ場所で失敗する: 人間接近センターで注意持ち忘れや置き場所忘れを防ぐ
- 看護介護支援: バーチャルリアリティーで
- 忘れ物を探す: すべての物にセンサー装着情報セラピープロジェクトの紹介
- テレビ電話とIT: 24時間の会話支援を
- 安心と楽しさ: 情報と会話機会の提供
- 誰が話し相手に?: 認知症の方が相手に
- ここがトイレです: 光でお知らせ
- 物を持ち忘れない: 人と物が離れたら音がする
- 外出時に忘れる: 玄関に持ち物、施錠チェック 火や水を管理する
- 大事なものが見つからない: 音で探す
- 鍋をこがしてしまう: 火の消し忘れに対処にする 認知症の方の心理支援
- 楽しみがない: 昔の遊びやゲームを楽しもう
- ぬいぐるみと遊び: 動物人形で心理的な安定
- もう帰る!: 待合時間に好きな映画を見る
- 人との会話が嫌い: ピック病の方にパソコンゲー

さまざまな工学的支援の研究

- 視覚的な支援: 工業デザインの観点より
- 使いやすい支援機器の開発: BIME研究所
- 支援機器開発プロジェクト: 欧州に広がる

明日の笑顔信じよう

2008年、13巻、4号、324-328

本当に有効? 学習や活性化による訓練
加齢、認知症、不活性化による低下
支援機器による記憶代償法

さまざまな小道具や電子機器による記憶補助[2]

2008年、13巻、1号、56-61

人形を生活支援

- 人形と触れる: ドールセラピー
 - 人形が話しかける: 発話を引き出す
 - 無口な人形: よく話す人形にする
 - 忘れないでね: 予定を教える人形日時や状況の通知
 - 今日は何日?: 日時を言う時計
 - 今、夜の何時?: 睡眠中に教える幻覚への対処
 - 幻覚を「撃つ」: 光や煙で消せる?
- 復職や就業を続ける
- 仕事向き手帳: バインダー式に記入
 - 次は何する?: 作業手順の支援機
 - 腕時計に録音: 仕事中に用件をメモする
- 認知症福祉機器展示館が所沢に開設

さまざまな回想法の支援

2008年、13巻、2号、136-141

- 昔を語って歌おう: 語りかけビデオ
 - 歌だけでも回想: 歌専用の回想教材
 - 昔の自分をふり返る: 思い出ビデオの評価
 - 同時に作る: 質問者の顔入り思い出ビデオ
 - いつでも回想法: 思い出の写真などを飾る
- インターネットを使った回想法
- 「楽々自由会話」: 回想用単語集
 - インターネットを利用: 専門的な回想を環境調整で回想法
 - 回想日記帳: 文字にして残そう
 - もっと詳しく回想する: 自分史を書こう
 - ついでに書こう: 遺言状